

カメルーン★どうでしょう

2022年12月13日
JICA 海外協力隊
カメルーン通信
出町 卓也
Numéro. 2

J'habite à Eséka maintenant.

Bonjour! カメルーンからでまちです。日本はもう冬ですね。岐阜にいた頃は毎年冬のシーズンは雪を見ておおっ、となっていました。カメルーンでは見る機会がなさそうです。

さて、首都の研修が終わり、私は今配属先の町であるエゼカ (Eséka) にいます。現在気温 30 度。夜で 23~24 度というところ。赤道のやや北に位置するカメルーンでは、季節は乾季と雨季しかなく、現在は乾季です。雨がたまにざーっと降る程度で、基本的に暑い。日本ほどの蒸し暑さはないものの、扇風機が手放せません。



エゼカ (Eséka) はこんな町。

エゼカ DATA ※マップで探してみよう

- ・中央州にある小さな町、人口約 8 万人
 - ・首都ヤウンデから車で約 3 時間
 - ・電気はたまに、水はよく止まる
- 水が出る時に一気に溜める!



中心は色々なお店がありますが、まとまっていて歩きやすい町です。バイクで移動する人が多いです。



カメルーンの 2 大都市 (ヤウンデとドゥアラ) を結ぶ鉄道駅があります。一日数本ですがどこにいても汽笛が聞こえます。2016 年に脱線事故があり、日本でもニュースになりました。



勤務先の学校への道です。草で囲まれています。雨が降ると地面がどろどろになって歩くのも大変です。

カメルーン人はサッカーが大好き。大盛り上がりのワールドカップ！

さて、ここ数週間は世界中がカタールに注目していますね。日本代表もドイツやスペインに勝ち、ベスト16まで進出するなど、見応えのある試合でした。もちろん私も応援しました。サッカー好きのカメルーン人は、どこのバーでもレストランでもサッカーを観ています。いいプレーがあるとみんなで叫びます。おかげでTVのない我が家でも何かが起きたことがすぐにわかります(笑)。同じアフリカ圏のチームは特に応援していますし、日本のこともすごく応援してくれました。



国旗を持って応援する人も。



バー（レストラン）は満員。外で立ち見の人もあります。

では一体カメルーン戦になるとどうなるのか。

カメルーン戦がある日の午前10時、町の多くの学校が授業打ち切りに。11時の開始に全員が間に合うようにするためです。大人はみんなTVにくぎづけ。子どもは観たり観なかったり。町はしーんとしていて、お店はやっていません。恐るべきサッカー熱です。ブラジルに勝った試合では、ゴールを決めた瞬間大興奮。夜にもかかわらず叫び声が町を包みました。一方、試合が終わったらさーっと帰っていきます。見事なくらいの切り替えの早さです。

また、話題になっていた試合後の清掃活動についても質問されました。「日本には『来た時よりも美しく』という考え方があるんだよ」と伝えると、「そういう姿は見習うべきだし、だから今回日本は強くなったんだな!」と言っていました。私が何かをしたわけではないですが、自分の国を褒められるとうれしいものですね。

さてさて、そんな私は今エゼカ内の6つの小学校を巡回し、英語や体育を中心に活動をしています。9月が新年度のカメルーンでは、12月に最初の定期テストが行われます。

右にあるのは体育の問題を抜粋したものです。ここにもカメルーン人のサッカー愛があふれていますね。時間がある人はぜひどうぞ。答えは次号の通信にて。

次回はそんなエゼカの学校生活をお届けします。それでは、A bientôt!

第一回定期テスト 小学5年 体育

- ① 今回のサッカーW杯の開催地はどこか。
- ② 次回のサッカーW杯の開催地はどこか。
- ③ サッカーカメルーン代表の愛称は何か。
- ④ カメルーンサッカー連盟の会長は誰か。